



## 特集 第7回通常総代会



魅力たっぷり！  
島根の農産物



来月の外勤日は **9月18日(土)**

JALしまね 出雲地区本部版

島根ぶどうフォトコン2020  
シャインマスカット部門 入賞作品

# 2021

JAしまね第7回通常総代会を6月27日(日)、大田市の大田市民会館で開催しました。



持続



## 第7回 島根県農業協同組合 通常総代会

「不断の自己改革の実践により、農業者の所得増大、農業生産の拡大に取り組みます」  
「組合員の積極的な参加と活動実質により、地域の活性化に取り組みます」  
「持続可能な経営基盤の確立・強化に向けて、信用共済・営農経済事業等の改革に取り組みます」

今年で第7回を数える通常総代会を6月27日(日)、大田市の大田市民会館で開催しました。

昨年に続き、新型コロナウイルス感染症対策として書面での決議を推奨し、当日は総代定数1,000人(欠員4人)に対し、973人(本人出席43人、書面議決930人)の出席。議長団に原田稔総代(やすぎ地区本部)、北村一夫総代(斐川地区本部)の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告や新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

石川寿樹組合長は「今年度も厳しい状況ではあるが、なんとしても盤石な経営基盤を確立しなければならない。営農経済事業改革、信用共済事業改革にしっかり取り組み、実績を残していく。また、コンプライアンス体制の強化と不祥事再発防止策を最重要課題として、役職員一人一人が意識と自覚を持ち、組織をあげて改善に取り組んでいく」とあいさつしました。



石川寿樹 代表理事組合長



議長団 原田稔総代(左) 北村一夫総代(右)

また今回、JAしまねの「不断の自己改革」の実践に関する特別決議が、満場一致で採択されました。

今後、この決議に基づき、引き続き「不断の自己改革」に全力で取り組むとともに、正組合員・准組合員が一体となったJA運営の実現と持続可能な経営基盤の確立・強化に一層取り組んでいきます。

### JAしまねの「不断の自己改革」の実践に関する特別決議

JAしまねは、平成28年度より、組合員との対話に基づいて「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」という基本目標の実現に向けて、創造的自己改革の実践に全力で取り組んできました。

これまでの自己改革の取り組みについては、平成31年に実施した「JAの自己改革に関する組合員調査」等において、県内の多くの組合員から、総合事業を通じた自己改革への評価と期待の声をいただきました。

こうしたなか、政府による改正農協法5年後検討の節目を迎え、コロナ禍や人口減少等による農業・地域・JA経営の厳しい状況を踏まえ、これまで以上に組合員の声を真摯に聴き、丁寧な対話を積み重ねるとともに、営農経済や信用共済等の事業改革の実践を通じて、基本目標の実現に向けた取り組みを持続していかなければならない。

今後ともJAしまねが、「不断の自己改革」を通じて、農業・地域の展望を力強く切り拓き、組合員と地域にとってなくてはならない組織であり続けるために、下記の事項に取り組む。

記

1. 今後とも組合員との徹底した対話に基づき、総合事業と協同活動を通じて、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの基本目標の実現に向けた「不断の自己改革」に全力で取り組む。
2. 正組合員と准組合員が一体となったJA運営を実現するため、准組合員を「正組合員とともに農業や地域経済の発展を共に支える組合員」と位置付け、その声を経営に反映するとともに、一層の事業利用と組合員組織や協同活動への参加を進めていく。
3. 地域になくなくてはならないJAであり続けるため、自己改革の実践を支える持続可能なJA経営基盤の確立・強化に取り組む。

以上、決議する。

令和3年6月27日

第7回 島根県農業協同組合 通常総代会

第7回

# 通常総代会特集

## 令和2年度 事業報告

令和2年度は、当初よりコロナ禍の影響により時短営業や外食の自粛・インバウンド需要の激減に伴う業務用農畜産物の需要減少、式典やイベントの自粛に伴う花きの需要減少、移動制限に伴う地方の観光関連収入の減少など農業・農村地域においても多大な影響が出ました。また、都市圏を中心とした度重なる緊急事態宣言の発令、変異株ウィルスの発生等により依然として厳しい状況となっています。

海外の経済についても、新型コロナウイルスに対するワクチンの開発、接種により緩やかな回復が期待されていますが、今後の感染再拡大への効果はまだ未知であり、先行きは不透明なものとなっています。

島根県内の経済を振り返ると、春先の全国一斉緊急事態宣言解除後、雇用情勢は一定の改善の動きが見られ、個人消費も緩やかに持ち直しの動きが見られましたが、今後、変異株の発生による感染再拡大、都市圏を中心とした緊急事態宣言等の動向等を注視していく必要があります。

農業情勢においては、令和2年7月の豪雨災害、令和3年1月の大雪などの自然災害が発生し、全国各地で農産物・農業施設等に甚大な被害をもたらしました。また、令和2年11月に発生した鳥インフルエンザにより、農業における飼養衛生管理基準の遵守状況の自主点検や全国一斉緊急消毒が行われました。引き続き、災害復興・防疫の取り組みを進めていく必要があります。

JAGグループにおいては、最大の懸念事項であった准組合員の事



山根盛治 代表理事副会長

業利用規制については、令和3年3月の規制改革推進会議農林水産ワーキンググループにおいて、農水省が「組合員の判断」とする方針を提示したことをふまえ、引き続き「不断の自己改革」を着実に実践していく必要があります。

こうした状況の中、令和2年度は「第2次中期経営計画」並びに「第2次農業戦略実践3ヵ年営農計画」の2年目として、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、地域の活性化、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が379億96百万円、購買品供給高が313億20百万円、貯金残高が9.964億4,400万円、貸出金残高が2.836億8,900万円、長期共済保有高が3兆1,837億8,400万円、自己資本比率は14.33%、事業利益は9億6,200万円、経常利益は23億700万円、当期剰余金は17億1,600万円となりました。

収支面については、事業利益が9億62百万円、経常利益は23億7百万円となり、当期剰余金は17億16百万円となりました。

主な事業活動と成果の詳細については次ページのとおりです。

貯金残高	9,964億4,400万円
貸出金残高	2,836億8,900万円
長期共済保有高	3兆1,837億8,400万円
自己資本比率	14.33%
事業利益	9億6,200万円
経常利益	23億700万円
当期剰余金	17億1,600万円



高木賢一 代表理事専務

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- 第1号議案 令和2年度事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 令和3年度事業計画の設定について
- 第3号議案 定款の一部変更について（特別決議案）
- 第4号議案 共済規程の一部変更について
- 第5号議案 「海士町複業協同組合」への加入について
- 第6号議案 令和3年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- 第7号議案 令和3年度における理事の報酬額の決定について
- 第8号議案 令和3年度における監事の報酬額の決定について



# 組合員の状況

## ① 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	62,951	761	2,345	61,367	
	法人	農事組合法人	237	6	1	242
		その他の法人	231	14	4	241
	計	63,419	781	2,350	61,850	
准組合員	個人	162,951	2,582	3,841	161,692	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	22	—	2	20	
	その他の団体	1,813	23	23	1,813	
	計	164,786	2,605	3,866	163,525	
合計		228,205	3,386	6,216	225,375	

## ② 出資口数

(単位：口)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	16,209,400	301,621	638,238	15,872,783	
	法人	農事組合法人	26,608	221	53	26,776
		その他の法人	30,345	232	47	30,530
	計	16,266,353	302,074	638,338	15,930,089	
准組合員	個人	5,831,310	312,312	242,299	5,901,323	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	2,106	13	189	1,930	
	その他の団体	92,449	408	1,090	91,767	
	計	5,925,865	312,733	243,578	5,995,020	
処分未済持分		136,195	122,693	136,195	122,693	
合計		22,328,413	737,500	1,018,111	22,047,802	

摘要：(1) 出資一口金額 1,000円  
 (2) 当期末払込済出資総額 22,047,802,000円

## 財務・事業成績の推移

(単位：百万円)

区分	項目	第6事業年度 (令和元年度)	第7事業年度 (令和2年度)	
財務	事業利益	474	962	
	経常利益	1,987	2,307	
	当期剰余金	992	1,716	
	総資産	1,114,801	1,109,021	
	純資産	77,103	79,681	
	信用事業	貯金	976,761	996,444
預金		539,985	550,897	
貸出金		286,465	283,689	
有価証券		国債	150,038	137,188
		その他	70,673	63,069
			79,365	74,119
共済事業	長期共済保有高	3,313,661	3,183,784	
	短期共済新契約掛金	9,615	9,311	
購買事業	購買品供給高	32,091	31,320	
販売事業	販売品販売・取扱高	38,694	37,996	

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。

(注2) 販売品販売・取扱高は受託販売品と買取販売品の合計。

## 令和2年度(第7事業年度)剰余金処分子案

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	2,586,574,472
2. 剰余金処分数額	1,962,467,534
(1)利益準備金	344,000,000
(2)任意積立金	1,400,000,000
農業振興積立金	250,000,000
農業災害積立金	250,000,000
教育研修充実積立金	200,000,000
信用事業システム開発積立金	250,000,000
BIS規制強化対応積立金	250,000,000
施設等更新積立金	200,000,000
(3)出資配当金	218,467,534
3. 次期繰越剰余金	624,106,938

(注1) 出資配当金は年1.0%の割合である。

(注2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額85,810千円と、地区本部業績還元のために繰越額100,000千円が含まれている。

## 令和2年度 主な事業活動と成果

令和2年度は、「第2次中期経営計画」並びに「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の2年目として、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、地域の活性化、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

### 販売事業

米穀は水稻の作況指数が99（前年99）となり、主食用米の収穫量は85,800トンで、前年産比300トンの増となりました。また、集荷数量は令和3年3月末現在で34,043トンとなり、出荷契約に対する集荷進捗は88.3%、前年対比では96.4%となりました。

### 園芸

島根ぶどうが、販売面でSNSによる宣伝やフォトコンテストを取り入れたことやコロナ禍による巣ごもり需要による量販店需要が活発であったこともあり、kg単価において過去最高の1,359円（税別）となりました。西条柿は、総じて品質は良好であり、kg単価は前年を上回りました。



### 畜産

乳価において、生乳流通体制の合理化（共販体制）の推進と、乳質改善の取り組みにより、昨年対比で2円のkg単価の向上が図られ販売額拡大につながりました。



### 資材

肥料・農薬については、昨年に引き続き肥料統一銘柄7品目、農薬統一銘柄10品目を継続して選定し、品目集約による価格低減を図りました。また、価格低減となる担い手直送超大型規格農薬の普及に取り組みました。

### 信用事業

総合事業体であるJAの特性を生かし、「しまね和牛」をプレゼントするキャンペーンを実施し、農畜産物消費拡大、農家所得の向上に取り組みました。貸出金については、農業資金において、担い手農業者の皆様の借入負担軽減に向けた取り組みとして、各農業資金の保証料（島根県農業信用基金協会）を全額助成しました。



### 共済事業

担い手経営体や個人農業者に対し、農業経営に関わる様々なリスクへの診断を行う「農業リスク診断活動」に取り組みとともに、「JALしまね子ども倶楽部」を通じた子育て支援や次世代との繋がりづくりに努めました。

### くらしの活動

豊かでくらしやすい地域づくりのため、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に、コロナ禍による活動制限があるなかで、ふれあい活動に取り組み、食と農、地域とJAを結ぶ取り組みとして、組合員や地域住民とJA役職員が一体となった取り組みを展開し、農協運動の活性化に努めました。



# 令和3年度 事業方針

## 農業振興

### 方針

「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の最終年度として、進捗状況を踏まえ施策に微修正を加えながら、「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に繋がる目標の達成に、全力で取り組みます。

また一方で、大規模自然災害・地球温暖化、生産者減少等の生産基盤の脆弱化・地域コミュニティの衰退、新型コロナウイルスを契機とした生産・消費の変化等課題に直面し、国では新たな技術体系の確立と更なるイノベーション（新たな技術・価値）で実現する「みどりの食料システム戦略」が策定される見通しです。

この生産力向上と持続性の両立を実現する、世界的な脱炭素社会の実現に向け、いかに対応していくか、協議検討していくことが強く求められます。

### 重点事項

- ① 新規就農者を含む地域の担い手育成
- ② 担い手経営体の経営課題に対応した農業経営管理支援

- ③ J Aの総合力を発揮した事業承継支援の実施
- ④ 農作業等の安全安心対策
- ⑤ 営農指導での生産者貢献
- ⑥ 農業振興支援事業の実施
- ⑦ 「重点推進5品目」の拡大を核とした水田での園芸振興の推進
- ⑧ 主食用米の「きぬむすめ」「つや姫」への品種誘導
- ⑨ 島根県産農畜産物の安全安心の取り組み
- ⑩ 担い手の労力軽減の取り組み
- ⑪ 農業者のセーフティネットへの加入促進

## 全 般

### くらしの活動

豊かなくらし・地域づくりを目的とし、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に地域活性化の核となる取り組みとしてすすめます。

### 販売事業

「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」に掲げた「販売を起点としたものづくり」の実現に向け、行動計

画を策定し進捗管理を行うことにより、生産現場での営農指導と販売を連携させた実践策を講じます。

### 購買事業

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、営農指導部門・販売部門・T A Cと一体となって効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

また、組合員・地域住民の暮らしを支援し、地域の活性化に貢献するとともに、時代の変化・多様なニーズに対応した商品の提供が行えるよう、生活購買事業・店舗購買事業・自動車燃料事業を積極的に取り組み、より一層のサービスの充実に努めます。

### 信用事業

総合事業の強みを活かして他業態と差別化した価値を提供しつつ、コスト削減につながる事業見直しにより持続可能な収益構造を構築し、農業・地域から一層必要とされる存在を目指します。

また、コロナ禍での「新しい生活様式」に見合った金融サービスの提供をすすめます。

### 共済事業

組合員・利用者のくらしを守り、農業経営と地域社会に貢献する活動を展開するため、3 Q訪問活動を通じて「ひと・いえ・くるま」の総合保障の提供及び「農業リスク診断活動」を実践するとともに、次世代・次々世代など新たなJ Aファン（理解者）づくりにより事業基盤の維持・拡大を図ります。

また、高位均質で満足度の高いサービスの提供、適正・迅速かつ効率的な事務処理の実施を図るとともに、コンプライアンス態勢を強化・徹底します。



## 功労者表彰名簿

第7回通常総代会開催にあたり、昨年9月の総代任期満了により総代を退任された皆様のなかから、統合前を含めて長年に渡りご尽力をいただいた皆様方を讃え表彰いたします。

### くにびき地区本部

松本 英雄 諏訪 智子 寺本 圭介 山根 輝子  
村上 幸可 渡部 文明 中村 礼三 立石 琢雅  
石川 廣 長野 三紀男 山本 慶一 広江 朝夫  
平田 敬市

(13名)

### 出雲地区本部

神谷 湧三 渡部 忠雄 坂根 光紀 飯國 重良  
日野 誠一 石橋 貞則 増原 福次 佐貫 英明  
塩野 一男 三成 重徳 田口 文雄 大谷 健二  
福代 明正 田口 文雄 大矢 操 大原 正功  
大野 正雄 浅日 進美 園山 重子 山根 功  
高橋 早苗 立石 進美 小村 宏行 野中 敏雄  
永瀬 かい子 本田 行雄 巴

(26名)

### やすぎ地区本部

池田 重吉 奈良井 祐隆 塩見 秀雄 近藤 誠  
原 邦夫 石原 憲次 二岡 嘉昭 近藤 誠  
岩田 博実 三輪 正美 原田 貴与子 安達 隆夫  
古志野 與四郎 山岡 政信

(14名)

### 斐川地区本部

高木 紀明 陰山 順造 福田 弘道 星野 勉  
北村 守 多々納 正夫 山根 英樹

(7名)

### 雲南地区本部

内田 富正 熱田 孝義 星野 美智子 陶山 治喜  
中西 勝子 川上 清照 藤原 延子 土江 暁一  
坂本 美和子 吉田 勉 西川 勝巳 須山 耕二  
安部 備造 榎 正美 田部 淳 青木 好満  
鳥谷 紀幸 小畑 昇 板持 美明 青木 好安  
落合 慧 佐藤 田一男 廣澤 幸博 目黒 幸正  
立 彰 佐藤 茂夫

(26名)

### 石見銀山地区本部

中村 洋子 杉本 修司 奥 治美 佐藤 重利  
中村 洋子 杉本 修司 奥 治美 佐藤 重利  
奥 治美 佐藤 重利

(7名)

### 隠岐地区本部

上川 正治

(1名)

### 島根おおち地区本部

荒田 和明 井上 直樹 市原 弘明 三上 好弘  
鹿野 好明 品川 喜代市 岸 忠良 小畑 寅男  
山田 昇 日高 浩二 下垣 潔 井上 清實

(12名)

### 隠岐どうぜん地区本部

上田 正子 杵築 憲治

(2名)

### いわみ中央地区本部

奥迫 勝実 奥 静雄 山内 満晴 上野 久善  
河部 保子 岡田 利広 西谷 コトミ 天野 明  
青木 耕二 吉田 虎雄 大島 秀孝 新森 増美

(12名)

### 西いわみ地区本部

三浦 孝雄 石橋 斎 青木 登志男 波田 地宝  
山本 定男 河田 寿樹 長谷川 昇 浦口 傳  
平川 巖

(9名)

○令和2年9月退任の皆様 ○順不同 ○129名

## 第7回総代会



Q コンプライアンスについて、色々体制を整えているようだが、不祥事が起きないように組織を作っていた  
きたい。

A 不祥事を発生させない体制を作っていくため、現在、新たなルールを定め、組織を挙げて徹底を図っている  
ところ。職員が二度と同じ過ちを犯さないよう、引き続きリスク管理部を中心に体制を組み立て、再発  
防止に取り組んでまいります。

Q 組合員に喜んでもらえる業績還元のある方を一考していただきたい。

A 業績還元はJA全体で1億円を上限に、各地区本部の収支実績に基づき配分し、地区本部で還元を実施して  
います。信用共済事業の収益が低下等により収支状況が厳しく、十分に還元できていない地区本部もあり  
ますが、営農経済事業改革・信用共済事業改革の取り組み等により収支改善を図るなかで、十分な還元となる  
よう取り組みます。

Q 組織運営体制について、理事会制・経営管理委員会制については今後も研究、検討を継続するのか。

A 検討委員会では、経営管理委員会制運営について、コロナ禍の中、視察もできず、制度や実態を正確に確認  
することが不十分であり、今後も検討・研究は継続しようということになりました。体制は理事会制により、  
当面の事業改革を断行し、持続可能なJAを作り上げるということで意見は一致いたしました。

Q 多収穫米をJAしまねの主力米レベルに持っていくために県市町村と連携して推進していくのか伺いたい。

A 多収穫米の誘導については、今のコメ余りの時に疑問を呈する声も多いものの、外食産業等で安価な米の需  
要が一定数あるのも事実なので、良食味米の販路に影響を与えない範囲の、限定的な生産販売は必要と考え  
ます。ただ、未だ島根県内では多収実績が乏しく、皆さんへ勧められる品種にないため、まずは安定多収が  
得られるよう県と連携しながら試験栽培を積み重ね、県内での生産技術の確立を目指します。

Q 島根県下の地区本部の統廃合・非常勤理事制度について考えを伺いたい。

A 統合当初より、組合員の意思に従って、11の地区本部による「地区本部制」を大  
事にしながら運営しています。統合から7年が経過するなか、いろいろな問題や  
課題があります。どこに問題があり、どういう運営体制が一番良いのか、組合員  
の意見を聞き、整理をしながら次の時代に向かっていきたいと思えます。



# 輝く50万パワー☆ しまねの女性部！

## 雲南女性部

地域のみなさんや、  
女性部員が元気になる  
楽しい活動を行っています

雲南女性部は「JA女性 地域で輝け 50万パワー☆」を活動方針とし、様々な活動に取り組んでいます。

令和2年度はコロナ禍において思うような活動が出来ませんでした。高橋美佐子部長の「できることから始めよう！」を合言葉に「島根タオル帽子の会」の活動に賛同し、雲南女性部全支部でタオル帽子作りに取り組みました。

また、令和元年度からJAグループの家庭雑誌「家の光」を積極的に活用した活動を展開し、雲南地区本部ふれあい課職員が講師を務める講座も行っています。

さらに、健康管理活動として「農業者・女性部健診」乳がん検診、胸部CT検診の受診をすすめ、多くの部員が受診しました。

今年度はどじょうすくい体操やどじょうすくいパラパラで楽しく体を動かし、心身ともにリフレッシュできるような活動も取り入れていきたいと考えています。また、「SDGs」の理解を深め、地域で輝ける女性を目指します。



## 一所懸命青年連盟

## JAしまね隠岐青年連盟

地産地消に取り組み、  
農業を通じて、  
地域に貢献していきたい

JA YOUTH

かつべ さとし  
勝部 聡史さん



JAしまね隠岐青年連盟（以下「農青連」）の勝部聡史さん（27）は、地元隠岐の島町で就農して4年目になります。

県外の大学の農学部を卒業後、地元の建設業者で農業にも取り組む会社に就職し農業を始めました。その会社では、水稻を中心に主にコシヒカリ、きぬむすめ、山田錦を栽培しています。また、隠岐の島ならではの「藻塩米」の生産にも取り組んでいます。

農青連には関係者からの勧めで加入し、盟友と一緒に様々な活動に参加しています。今後について「ハウスを新設し園芸分野にも手を広げていく中で、まずは従業員として会社を支えていきたい」と話す勝部さん。「隠岐の農業を発展させることを考えたとき、一人よりも二人、二人よりも三人と、仲間が多いほどスピード感ができるので、会社で雇用を増やせるような体制をつくり、農青連を通して人とのかわわりを広げたい」と今後の意気込みを語りました。



あなたもチャレンジ!

# 家庭菜園

## ニンニク

適期に植え付け、追肥と灌水を行う



中央アジア原産と推定されるヒガンバナ科の多年生草本で、生育適温は15～20度、暑さに弱く、寒さには比較的強い野菜です。栽培は秋に種球を植え付け、初夏に収穫します。

強い香りの成分は硫化アリルで、体内で豊富に含むビタミンB1と結合すると疲労回復効果があります。

### 品種

温暖地向きでは「平戸」「嘉定」「上海」など、「ニューホワイト六片」は寒冷地から弱暖地にも向く品種です。

### 畑の準備

植え付け2週間前までに、1平方m当たり苦土石灰200gを施して土に混ぜておき、1週間前に化成肥料(NPK各成分10%) 100gと完熟堆肥を2kg施します。その後、幅70～100cmの畝(ベッド)を作り、穴の間隔が15cm程度の黒マルチフィルムを張ります(図1)。

### 植え付け

9月上旬ごろに休眠が明けてくるので、種球を小片(鱗片:りんぺん)にばらし(図2)、寒冷地では9月中旬～10月上旬、温暖地では9月下旬～10月中旬に植え付けます。小片頂部を上にマルチ穴(15cm間隔)に深さ5cm程度に浅く植えます(図3)。

### わき芽かき

芽出し後に1株から2芽以上出たときは、生育の良い1芽を残して、手で早めにかき取ります(図4)。

### 追肥・花蕾(からい)摘み

成長が再開する翌春2月と3月に1平方m当たり化成肥料50g程度を追肥しますが、マルチ栽培では所々穴を開けておきます。とう立ちしてつぼみが付いたら、球の肥大に影響があるため花蕾を早めに摘み取ります。畑の乾燥に弱いため、特に春先からの灌水(かんすい)が必要です。

### 収穫

初夏になり、葉が半分くらい枯れたら、晴天日に抜き取って根を切り落とし、畑で2～3日乾かします(図5)。その後、茎を30cmほど残して切り取り、10球程度を束ねて風通しの良い軒先などにつるします(図6)。

図1 畑の準備

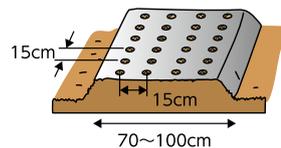


図2 種球の準備

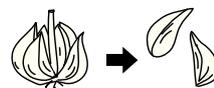


図3 植え付け



図4 わき芽かき



図5 収穫

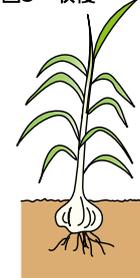


図6 貯蔵



園芸研究家 成松 次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

## 理事会情報 (6月30日開催)

### 【協議事項】

- ①葬祭事業に係る利用料の変更・新設および関連規程の一部改正について
- ②第7事業年度業務報告書について
- ③ディスクロージャー誌2021について
- ④組合と理事との取引(契約)の承認について

- ⑤役員賠償責任保険への加入について
- ⑥育児・介護休業法施行規則等の改正に伴う正職員以外の就業規則等の一部改正について
- ⑦理事の個別役員報酬額の決定について
- ⑧執行役員の個別報酬額の決定について  
(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

## 組合員からの情報提供窓口の設置について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法(法第35条の5)および農協法施行規則(第81条)に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報(組合経営に関する事象に限る)の提供を受付けています。

当組合理事の組合経営に関する気になる行為について、封書またはEメールにて下記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

島根県農業協同組合 監事会

連絡先: 住 所 〒690-0887 松江市殿町19番地 1  
Eメールアドレス kanji.hon@ja-shimane.gr.jp  
部 署 名 監査部  
受 付 監 事 常勤監事

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、担当部署または支店で受付けていますのでご利用ください。  
※ご厚意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付けいたしかねますので、予めご了承ください。

## 通常総代会に先立ち 総代説明会を開催

J Aしまね第7回通常総代会の開催に先立ち、出雲地区本部では6月14日から17日にかけて、管内の3会場で総代説明会を開催いたしました。地区本部総定数187人のうち、157人に出席いただきました。

岡田本部長は、生産振興への取り組み、J Aを取り巻く状況について説明し「令和3年度、厳しい決算になると思っている。皆様方により一層の農協のご利用をお願いし、農協運営に邁進していきたい」とあいさつ。石川組合長ほか、本店役員も出席し、令和2年度事業報告、令和3年度事業計画の設定などについて、事前説明、質疑応答を行いました。

当地区本部における令和2年度の当期剰余金は7億47百万円。令和3年度は2億37百万円を計画しています。

※当地区本部の事業計画、事業報告につきましては、本誌7月号に掲載しております。



## 豪雨災害の状況を確認 市議・農政会議・J Aで

7月7日早朝から12日にかけての豪雨により、市内各地で被害が発生しました。17日には、被害が大きかった南部ブロックの農地、農作物等の状況を確認しようと、萬代輝正議長をはじめ、市議会議員5人が現地を訪問。出雲市農政会議の地元役員らが被害状況を報告し、岡田達文本部長ら、J Aしまね出雲地区本部の役員も同行しました。

現地の状況を確認した市議会農政議員連盟会長の寺本淳一議員は「用水の確保などできることからやり、被害を最小限に食い止める対策が必要。今後に向けた基盤整備も重要だ」と話しました。

また、他の地域でも、地元市議や農政会議役員らが被害の大きいところの状況確認を行いました。出雲市農政会議の白根重雄会長は「市に支援を要望していくが、まずは現場を見てもらいたい」と趣旨を話します。

7月26日には、出雲市農政会議と斐川町農政会議が「豪雨災害に係る緊急支援措置に関する要望」を飯塚俊之出雲市長に提出しました。要望事項の詳細は、本誌16ページ「出雲市農政会議だより」をご覧ください。



崩落した水田の法面の状況を確認する市議会議員ら

## 島根県肉牛枝肉共進会開催 (有)藤増が最優秀賞

令和3年度第1回島根県肉牛枝肉共進会が7月27日、大田市の島根県食肉公社で開催されました。今回は、県内の16農場から20頭の出品があり、(有)藤増の「久姫」が最優秀賞に輝きました。

共進会は、肉用牛肥育技術の確立と、しまね和牛の品質向上を目的に、J Aしまねが年2回、開催しています。

表彰式では、藤増牧場の場長である三登達也さんに、最優秀賞のトロフィーが授与されました。最優秀賞の枝肉は、A5等級で霜降り度合いを示すBMS(牛脂肪交雑基準)は最高ランクのNo.12。素牛生産者は、三登さんのご実家、大田市の三登芳己さんです。

このほか、出雲地区本部管内からは東福町の伊藤誠司さんが出品した「久之国」が優秀賞2席に選ばれています。



トロフィーを掲げる藤増の三登さん



最優秀賞を受賞した枝肉

## 園児がデラ収穫体験 出雲青年連盟大社支部

JAしまね出雲青年連盟大社支部は7月15日、大社町の手銭米二さんのブドウ園に荒木幼稚園の園児を招き、特産「デラウェア」の収穫体験を開きました。地域の特産に興味を持ってもらおうと毎年開催しており、今年で11年目を迎えます。

園児たちは、これまでも生き物探しなどをしながら、ぶどうの生育を観察してきました。当日は、日野友喜支部長ら、盟友の手を借りながら、待ちに待った収穫を楽しみました。



「デラウェア」を収穫する園児たち

## 農業用無人車の実演会 JAいずも農機サービス

(有)JAいずも農機サービスは6月26日、東林木町でXAG社の農業用無人車「R150」の実演会を行いました。JAのTACが呼びかけ、認定業者らが参加しました。

「R150」は、ルートを設定した自動走行、リモコン操作、追従など、状況に応じた運用が可能です。農薬散布のほか、収穫物の運搬にも利用可能。100リットルタンクを積載し、最大散布幅は12メートルに及びます。

参加した柿農家の方は「柿園で使うにはもう少し容量が必要だが、無人で散布ができ、農薬を浴びる危険がないのは魅力」と感想を話しました。また、当日は完全自動で農薬散布などを行うXAG社の農業用ドローン「P30」の講習会も行いました。



「R150」による散布の実演

## JAしまね出雲養鶏部会 福祉施設へ恒例の卵贈呈

JAしまね出雲養鶏部会は7月9日、同JA出雲地区本部で総会を開催しました。同部会では令和2年、前年比3.4%増となる1058トンの鶏卵を出荷。飼料用米を使った鶏卵の普及・販促活動に取り組み「ラピタのこめたまご」は約18万6000パック(約121トン)を販売しました。

令和3年度も引き続き安全・安心な鶏卵生産に努め「こめたまご」の更なる販売拡大に努めるとともに、地鶏「出雲コーチン」を活用した肉用鶏の作出及びブランド化を目指すことを申し合わせました。

また、恒例の卵の贈呈式も行い、社会福祉法人JAいずも福祉会の5施設に10キロずつを贈呈。福田賢治部会長が、中尾忠正事務局長に手渡しました。



福田部会長(右)から中尾局長(左)へ贈呈

## 夏休みの親子企画 女性部南部地区がろうそく作り

JAしまね出雲女性部南部地区は7月24日、夏休み企画で「廃油を使ってろうそく作り」を開催しました。親子イベントとして開催し、児童と保護者合わせて24人が参加しました。

環境を考える女性の会代表の錦織文子さんが講師を務め、「コロナで出かからないので、このろうそくの光だけでお月見をするのもいいですよ」とあいさつ。廃油とクレヨンを溶かしてビンに入れて固め、ろうそくを作ったほか、ペットボトルを使ってオリジナルの行灯も作りました。また、JAの生活文化協力員の指導で、ちゃぐりん8月号掲載の押し寿司を作り、各々持ち帰りました。

参加した児童は「捨てる油がこんなふうに見えるのにびっくりした。友達にも見せたい」などと感想を話しました。



児童たちとろうそく作り



JAしまね出雲ぶどう部会

くめ

## 久米ミレナ・アケミさん (44)

ーシャインマスカットー

ブラジル出身で出雲に永住  
1房1房を形づくる魅力

栽培規模

シャイン  
マスカット

43アール

浜町でシャインマスカットを栽培する久米ミレナ・アケミさん。平成27年に出雲市アグリビジネススクールのぶどうチャレンジ講座を受講し、農家での研修を経て、令和元年5月に就農しました。成園を借りることができ、1年目から収穫をしています。

## ブラジル出身で出雲に永住

ご出身はブラジルで、平成12年に来日しました。当初は1年程度働いた後、帰国する予定でしたが、同じくブラジルから働きに来ていた旦那さんと出会い結婚。「出雲が好き」と話すミレナさんは、上のお子さんが小学校に入学するときに、永住を決意しました。

永住するなら、自分たちで経営できる仕事があったと考えていたところ、農業のチラシが目にとまりました。旦那さんがブラジルで米やトウモロコシなどの大規模農業の経験があり、なじみがあったといいます。

出雲の特産であるぶどうを栽培することに決め、ご夫婦でチャレンジ講座を受講。ミレナさんが先駆けて始め、旦那さんは仕事の傍ら農業を手伝っています。将来は2人でシャインマスカットを栽培し、面積も増やしたいと考えています。

## 生産者同士の交流大事に

シャインマスカットの栽培を始め、今年で3年目。先輩農家の方に教えてもらいながら、

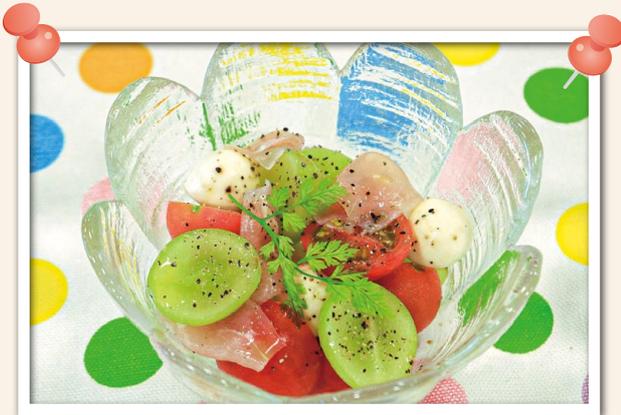
技術向上に努めています。また、若手の女性農業者を中心に構成する「いずもぶどう女子」にも所属しています。コロナ禍で、昨年はなかなか集まることができませんでしたが、生産者同士の交流や、ぶどうのPRに取り組んでいます。

## 自分で形づくる魅力

「シャインマスカットは一つひとつが作品」と話すミレナさん。自分で形を作り、努力すればただ良いものができることに魅力を感じています。今年は晴れの日が多く、糖度がスムーズに上がったとのこと。「今年初めて収穫する圃場もあり、出来が楽しみです」と笑顔で話してくださいました。



# 出雲の旬レシピ



シャインマスカットの甘さが嬉しいカプレーゼ。チーズ、生ハム、ミニトマトとの相性が抜群です！

## シャインマスカットの カプレーゼ

### 〈材料〉[2人分]

- シャインマスカット …………… 5粒
- モッツアレラチーズ …………… 30g
- ミニトマト …………… 6個
- 生ハム …………… 2枚程度
- オリーブオイル …… お好みで
- 黒コショウ …… お好みで

### 〈作り方〉

- ① シャインマスカットとミニトマトは洗って、半分に、モッツアレラチーズと生ハムも食べやすい大きさに切る。
- ② ①とミニトマトを器に盛り付け、オリーブオイルと黒コショウをお好みでかけ、出来上がり♪



パンにのせてボリュームのあるデザートに。熱を加えているので、より香りや甘さを感じます。

## シャインマスカット トースト

### 〈材料〉[1人分]

- 食パン(6枚切り) …………… 1枚
- シャインマスカット …………… 80g
- マーマレードジャム …………… 20g
- はちみつ …… お好みで

### 〈作り方〉

- 準備：シャインマスカットは洗って、半分に切っておく。
- ① 食パンにマーマレードジャムを塗り、シャインマスカットをのせる。
  - ② オーブントースターで焼き色がつくまで、5分焼く。
  - ③ お好みではちみつをかけて完成♪



©2017 JA-KYOSAI

来月のいずも食材の日  
9月の食材は「神門梨」です！  
※取り扱う食材は誌面の都合で変更になる場合があります。

JAしまねは7月29日、シャインマスカットの品評会を開きました。コロナ禍の影響で2年ぶりの開催です。  
県知事賞(1房化粧箱の部最優秀賞)に澤田勝さん(出雲)、中国四国農政局長賞(5キロ箱の部最優秀賞)に浅津英雄さん(出雲)が選ばれました。その他の入賞者は次の通りです。  
◇1房化粧箱の部▼JAしまね組合長賞 門脇雅宏さん(出雲)▼島根県果樹研究同志会賞 森山衆二さん(出雲)◇5キロ箱の部▼JAしまね組合長賞 澤田勝さん▼島根県果樹研究同志会賞 門脇雅宏さん

## シャインマスカット品評会 2年ぶりに開催



入賞したブドウは  
ラピタの店頭にも並びました

グループ紹介

「出雲女性部  
灘分支部」

支部長 高橋早苗さん



出雲女性部灘分支部は7月15日、JA灘分支店会議室で手芸教室を開催。女性部員5人が参加し、ネットにテープを通しておしゃれなバッグを制作しました。同支部では、女性部東部地区が開催する「JAかがやく女性交流会&家の光大会」などで展示する

ため、月1回程度、手芸教室を開いています。昨年はコロナ禍の影響で交流会を開くことができませんでしたが、今年は規模を縮小して開催することができました。

高橋支部長は「来年交流会が開催できたら、ぜひまた展示がしたいです」と作品制作に意欲を見せました。

同支部の部員は現在137人。手芸や料理教室などを企画すると、部員全体に案内し、毎回概ね10人程度、興味のある人が参加しています。昨年はほとんど集まる事が出来ませんでした。年末にハム作りを行い、今年は笹まき作り、焼き肉のタレ作りなどを実施しました。感染症予防を徹底し、できる範囲で活動していきます。



に通って  
ネットを  
バッグ作  
りをして  
いく



バッグを  
作る女  
性部員

出雲やすらぎ会  
第6回総会開催

第6回総会開催

JAしまね出雲やすらぎ会は6月22日、ラピタで第6回総会を開きました。昨年は書面決議にて行いましたが、今年はコロナ感染防止対策を図り、会員、関係者ら約60人が出席。令和3年度活動計画などを承認し、役員改選では片伊勢妙子会長が再任されました。

同会は平成5年に結成し、会員は現在約1100人。昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、思うような活動はできませんでしたが、小規模単位で体操教室などのミニディサイ

ビスを開くほか、独居高齢者への声かけ、安否確認、福祉施設の草取りなどのボランティア活動を行っています。

今年度は、JAしまね出雲女性部と共催で、抗がん剤治療の辛い時期を少しでも快適に過ごしてもらいたいという島根タオル帽子の会に賛同し、タオル帽子の寄贈を計画しています。

総会では片伊勢会長が「コロナや会員の高齢化など、これから改めて活動の在り方を考えていきたいと思います」と呼びかけました。



あいさつをする片伊勢会長



施設周辺の  
草取りをする  
会員

福祉施設で清掃活動  
やすらぎ会西部地区

JAしまね出雲やすらぎ会西部地区は7月27日、ボランティア活動で、JAいずも福祉会の高齢者福祉施設「みどりの郷 大社」周辺の清掃活動を行いました。各支部のやすらぎ会員16人が参加し、草取りや窓拭きを行いました。

毎年行っている活動で、施設の皆さんからも大変喜ばれています。

昨年度は7月に予定していた清掃活動が大雨のために中止となり、9月の1回のみでしたが、今年度は10月に2回目を予定しています。

JALしまね 出雲地区本部で  
年金をお受取りいただいている方全員に

ラピタ

食品コーナーで  
ご利用いただける  
お買物値引券を進呈。

感謝の気持ちを込めて

250円値引  
×2回  
計500円

ご利用期間 令和3年10/1(金)~令和3年11/30(火)

お買物値引券(ハガキ)は、9月中頃より、順次郵送にてお送りします。

- ※一精算で250円の値引となります。
- ※500円以上のお買物で値引いたします。
- ※ラピタ食品コーナーの商品に限ります。
- ※セルフレジではご利用できません。
- ※一部対象外商品(金券、出雲市指定ごみ袋、たばこ、ファーマーズ、雑誌、当店指定商品等)がございます。詳しくは係員にお尋ねください。
- ※ご家族等でもご利用できます。



このほか

ラピタテナント協賛店による割引

特典内容につきましては、JALしまねびより9月号に掲載いたします。

Wチャンス! 抽選により  
「出雲の特産品」をプレゼント!!

JALしまね出雲地区本部にて年金振込口座をご指定いただいている方が対象となります。

お問合せ先 / J Aしまね出雲地区本部各支店または出雲統括支店金融課まで

# 年金指定替え キャンペーン

JALしまね



キャンペーン期間

令和3年

8月2日~10月29日

令和4年

1月4日~3月31日

期間中に年金受取口座をJALしまねへ  
変更いただいた方へいずれかプレゼント



おさいふ  
カード  
ポイント  
1,000  
ポイント



or



奥出雲  
和牛  
カレー  
1セット  
(2箱)



# 出雲市農政会議だより

令和3年8月21日

発行元：出雲市農政会議(出雲市今市町106番地1 JALしまね出雲地区本部 営農企画課内)

発行責任者：事務局長 山根 康太

No.96

## 【活動内容報告】

### ○豪雨災害に係る緊急支援措置に関する要望の実施

斐川町農政会議、JAしまね出雲地区本部・斐川地区本部との連名で、7月7日早朝から12日にかけて発生した豪雨災害に対する緊急支援措置に関する要望書を7月26日出雲市長へ提出しました。提出の際、「短時間の豪雨により、出雲市内で多数の農業生産基盤が損壊した。生産意欲後退による農業からの撤退が心配である。出雲市として是非とも支援を頂き、一日も早い復旧をお願いする。」と白根会長が述べました。

それに対し飯塚市長は、「出雲市の周辺地域と連携し激甚災害指定を要望するとともに、農業場面においては用水の確保等を最優先として復旧作業に取り組む」と述べられました。

要望事項については、下記のとおりです。



1. 農地へ流入した土砂および流木の撤去などの早期復興および整備に対する行政の全面的な支援ならびに助成措置をお願い致します。
2. 農業灌漑施設等の損壊による農作物の2次被害を防止するため、用排水路および農道等農業生産基盤の早期復旧をお願い致します。
3. 農業生産基盤および生活基盤の早期復興のため、制度資金等における特別措置として、災害復旧の為の貸出金に対する利子補給等の支援措置をお願い致します。
4. 今後の災害予防対策の観点から、当災害の発生した要因および地理的背景等の調査と改善措置をお願い致します。あわせて、農業生産基盤の抜本的な整備および改修についても助成措置を拡充いただきますようお願い致します。

## カントリーエレベーター利用料及び奨励金等の改定について

### (1)「つや姫」・「コシヒカリ」・「きぬむすめ」生もみ利用料金及び奨励金等

水分 (%)	15.5%以下	15.6%～18.0%	18.1%～20.0%	20.1%～22.0%	22.1%～24.0%	24.1%～28.0%	28.1%～30.0%	30.1%以上
利用料金 (円/ト)※	15,200	22,400	23,000	23,500	24,000	25,000	26,000	26,500

令和3年6月1日改定

#### ◆大口利用者奨励金及び総合ポイント奨励

- 乾燥籾、生もみに関わらず以下の大口奨励金及び総合ポイントを付与します。
- ・大口利用者奨励金…荷受け重量10t以上で推定玄米重量1tにつき1,000円  
…荷受け重量25t以上で推定玄米重量1tにつき2,000円
- ・総合ポイント奨励(推定玄米重量1t当たり) 500ポイント

### (2) 飼料用米利用料金

乾燥・調製料	水分	～23.0%	23.1%～
	利用料金 (円/ト)※	19,300	21,400

令和3年6月1日改定

※金額はすべて消費税込価格です。

お問い合わせ先

JALしまね出雲地区本部 米穀課 0853-21-6044

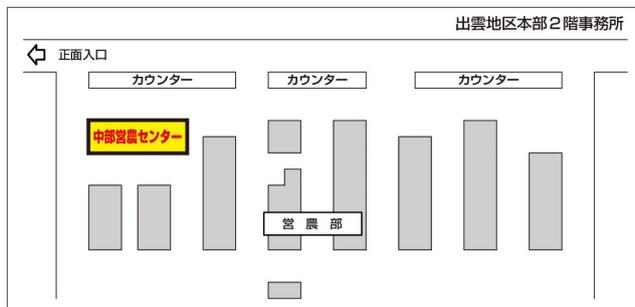
# JＡしまね出雲地区本部 中部営農センターの移転について

これまでラピタ本店北側にありました中部営農センターが、以下の通り移転致します。

出雲市今市町106-1  
(出雲地区本部2階営農部事務所内)

中部営農センターは  
9月1日(水)より営業開始  
TEL:31-9055 FAX:21-6186

※電話番号、FAX 番号に変更はありません。



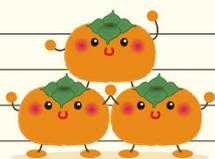
## 柿農家・柿施設でお手伝い アルバイト・パート

**募集中!**

柿農家では、柿の蕾の間引きから柿の収穫までのお手伝い、柿施設では柿の選果やあんぼ柿の皮剥ぎ、柿の箱詰めなど収穫された柿が商品になるまでのお手伝い等、時期に応じて毎年あります。この機会に島根県が誇るブランド品「ひらたの柿」のお仕事を一緒にしてみませんか?ご興味のある方は募集要項をご確認いただき、東部営農センター、または下記ホームページよりお問い合わせください。

### 募集要項 柿施設でのお手伝い

仕事内容	柿の選果、皮剥ぎ、柿箱詰め等
雇用期間	10月~12月中旬(約2ヶ月半) ※収量等により期間短縮、延長あり
勤務地	平田柿選果場、あんぼ柿工場(出雲市上岡田町570-1) 干し柿加工センター(出雲市平田町中ノ島4336)
雇用主	JＡしまね出雲地区本部(出雲市今市町106-1)
雇用形態	期間限定アルバイト
勤務時間	8時~17時(休憩120分) ※収量等により時間外労働や勤務時間の変更あり
休日	交代制
社会保険	労災保険、雇用保険
給与	時給:820円~900円
待遇	残業手当あり 通勤手当あり(条件有)
必要な資格・免許・経歴	年齢:不問 学歴:不問 経験:不問 免許:普通自動車免許(AT限定相談可)



### 募集要項 柿農家でのお手伝い

仕事内容	柿の摘蕾・摘果作業(柿の蕾や幼果を手で取る作業) 柿の収穫作業
就業時期・期間	柿の摘蕾・摘果:5月~7月 40日程度 (作業の進行により変動) 柿の収穫:10月~11月 60日程度 (作業の進行により変動)
就業場所	島根県出雲市(旧平田市)内
採用人員	柿の摘蕾・摘果:若干名、柿の収穫:若干名
賃金内容	時給:800円~
就業時間	8時~17時(休憩120分)
休日	日曜(農家により異なります)
加入保険	JＡ傷害保険
その他	弁当を持参下さい。 就業場所まで通勤できる方を希望します。 農業が好きな方、お待ちしております。

募集ページが  
開きます!

お問い合わせ先 JＡしまね出雲地区本部 東部営農センター  
TEL (0853) 62-9059 (担当/吉井・多久和)

募集期間 令和3年 9月30日(木)まで





## 中山間地域で水稲栽培 品質の良い米づくりを

稗原、朝山地区で農業を営む塩野修二さん。家が農家で、以前は会社勤めをしながら、田植えや稲刈りなどを手伝っていました。「いずれは農業の道に進みたい」という思いがあり、32歳のときに就農。現在、ご両親と3人で、水稲約20ヘクタール、そば3.9ヘクタール、ピオーネ9アールを栽培しています。

食味の良い米づくりにこだわり、家には食味計、穀粒選別機も備えています。中山間地域に圃場があり、課題は草刈り対策。刈払い機のほか、リモコン式の草刈り機も活用し、効率よく作業が進められるよう段取りをしています。

現在、修二さんが力を入れているのが「美味しまね認証」の取得です。島根県が定めたGAP(農業生産工程管理基準)に基づき生産されていることを認証するものです。

「安全・安心の確保に加え、仕事の見直しができるため、経営改善にもつながります。記録を残すので、家族間での情報共有もしやすくなると考えています」と話し、今年秋の取得を目指しています。

今後の目標を尋ねると「品質の良い米を作るとともに、農地維持に努め、地域農業の活性化に貢献していきたいです」と話してくださいました。

### 出雲市宇那手町

しおの 塩野 修二さん (41歳)



## 健康ライフかわら版

### 歯と口の健康は全身の健康につながります



自分の歯でおいしく食べられることは、健康と直結しています。歯や口の健康状態が悪いと栄養状態が悪くなり、体力や免疫力が低下します。また、むし歯菌や歯周病菌は血液を介して全身を巡り、肺炎や糖尿病等、様々な病気と関連していると言われています。日頃から、かかりつけ歯科医を持ち定期的な歯科健診を受けることは健康管理をする上で大変重要です。

#### ★第一の予防

規則正しい生活と栄養バランスのとれた食事をしましょう。  
また、繊維の多い食品をよく噛んで食べましょう。禁煙も大切です。

#### ★第二の予防

毎食後、正しい歯みがきを行うことでむし歯菌や歯周病菌を減らすことができます。自分に合った歯ブラシで、歯と歯ぐきの境目にブラシの毛先をあて細かく動かしましょう。

#### ★第三の予防

歯周病は自覚症状が現れにくいので、自覚症状がなくても、少なくとも半年に1回は、かかりつけ歯科で健診やブラッシング指導を受けましょう。

★歯と口の健康を保つには二つのケア、日常のセルフケアと歯科医院でのケア(プロフェッショナルケア)が大切です



#### 歯周病と関係が深い病気

- 誤嚥性肺炎
- 感染性心内膜炎
- 心筋梗塞、脳梗塞
- 糖尿病
- メタボリックシンドローム
- 低体重児出産、早産 など

#### セルフケア

食後の歯磨き  
生活習慣改善



#### 歯科医院でのケア

定期的な歯科健診  
歯石除去等

お問い合わせ先

出雲保健所 健康増進課

TEL 21-8785

## おたより広場

読者のみなさんからの投稿コーナーです。最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。写真や絵手紙・イラストも大募集!!

〒693-8585  
出雲市今市町106番地1  
JAしまね出雲地区本部内  
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛  
☑メールでの投稿也大歓迎!  
izumokouhou.izm@ja-shimane.gr.jp

●先月号の「防災・減災の意識を高めよう」を読みました。豪雨災害直後でタイムリーな記事でした。改めてハザードマップを捜し、水が引くの待ちました。わが家も裏手の川があふれ、田も道路も区別がつかないくらいでした。逆に田の保水力によりこの程度ですんだとも思いました。涼しい風も送ってくれる田の大切さを改めて思った梅雨末期の大雨でした。

(大津町 H・Hさん)

●先日の線状降水帯による大雨…。わが家は特に被害がありませんでしたが、様々な土地で大小の差はあれど被害があり、報道を見るたびに、明日は我が身と感じ入りました。防災・減災の意識を高める必要がありますね。

ますね。

(東園町 K・Aさん)

JA：ほっとニュースにも関連記事を載せておりますが、7月の豪雨により各地で被害が出ています。被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

この度は自然災害の恐怖を間近で実感し、改めて日頃から備え、意識することが大切だと感じました。先月号の特集も、ぜひお役に立てていただければと思います。

●孫のところへデラウェアを送ったら、スマホの動画でデラをほおぼる孫の嬉しそうな様子が送られてきました。幸福を感じる時でした。

(大社町 M・Kさん)

JA：「デラウェア」は鳥根の季節が伝えられる素敵な贈り物だと思います。お孫さんの嬉しそうな顔が目につかぶようです。

●「神々の国 出雲しいたけ」の販売金額4億円突破！新たに始める若手生産者も増えているとのこと。ブランド化に成功している出雲しいたけの増々の発展に期待しています。

(佐田町 N・Sさん)

JA：出雲ではぶどうに次ぐ特産品です。一年中手に入るのなじみ深いです。当地区本部のホームページ

ジに部会で作成されたレシピ本も載っていますので、ご活用いただければ幸いです。

●旬レシピ、いつも楽しみに見えています。さっぱり炒め作って食べました。簡単だし、とてもおいしかったです。これからも参考にしたいと思います。

(大社町 T・Yさん)

JA：作っていただきありがとうございます。料理だと思っております。今月号のシャインマスカットレシピもおいしいですよ！



●今年は昨年よりも早く梅雨明け。毎日うだるような暑さが続きます。先月号の「健康ライフかわら版」にも載っていました。熱中症警戒アラートが毎日のように発表されています。誰もが熱中症予防、コロナ予防と大変ですが、しっかりと対策をとり、暑い夏を乗り切りましょう。

(渡橋町 I・Tさん)

## 写真紹介コーナー



とても立派なミニトマトのグリーンカーテン！所原町の大谷哲夫さんが栽培されました。毎年ゴーヤを育てていますが、連作障害で実がならなくなってきたため、お孫さんが好きなミニトマトを植えたとのこと。緑の葉に赤いミニトマトがよく映えますね。

JA：昔から夏はこんなに暑かったらうか、と思うような暑さですね。皆さま、熱中症にお気をつけて、元気で過ごしてくださいませ。



# CrossWord Puzzle クロスワード パズル

二重マスの文字をA~Eの順に並べて  
できる言葉は何でしょうか？

出題●ニコロ

1	6	8			16	19
2				13		
		9	10		17	
	7			14		
3			11			20
4				15	18	
5			12			

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

- ### タテのカギ

  - ①中東の国の一つ。首都はバグダッド
  - ③台風備えて閉めておこうかな
  - ⑥すしのしゃりにのせませす
  - ⑦9月の第3月曜日は——の日。国民の日です
  - ⑧難しくありません
  - ⑩町火消しが火事場で振った物
  - ⑭草木も眠る——時
  - ⑯夕方「カナカナカナ……」と鳴くセミ
  - ⑰ハウスみかんの生産量が日本一の県
  - ⑱鼻からあごまでを覆うように着けます
  - ⑳十五夜に楽しむもの

### ヨコのカギ

  - ①米の収穫作業の一つ。手で行うときは鎌を使います
  - ②家具などに使う籐(とう)のこと
  - ③アルファベットの9番目
  - ④フランス語で栗のこと
  - ⑤1位が金、2位が銀なら3位は
  - ⑦阿倍仲麻呂や吉備真備などがこの役を果たしました
  - ⑨鉄砲に込める物
  - ⑪チョコがはさみならグーは
  - ⑫ボール紙のことをこう呼ぶことも
  - ⑬釣りに使う透明な糸
  - ⑮宗谷、室戸、足摺といえは
  - ⑯何もすることがない状態です
  - ⑰喜・怒・哀・——

## 応募要項

- 応募方法**  
ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品**  
正解者の中から抽選で40名(JAしまね全体)の方に「農協全国商品券」をお贈りします。
- 当選者発表**  
賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切**  
〒693-8585 出雲市今市町106-1  
JAしまね 出雲地区本部 情報システム課 「クイズ」係  
2021年9月3日(金)(当日消印有効)

◆先月号の答え◆  
「リツシュウ」

ネ	ソ	タイ	ヤ	オ
ソ	テ	マ	ワ	シ
ヨ	ミ	カ	キ	カ
ウ	エ	リ	ア	ベ
コ	ア	ミ	オ	ク
ウ	カ	イ	モ	ウ
		カ	イ	リ

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」9月号 定価922円。ご購入は、お近くのJAへお問合せください。

### 佳作

梅雨の空はやっぱ青がいい  
山菜の季節に山が動き出す  
忘れたきことの一つや二つなど  
向日葵に背を抜かれたと嘆く孫  
藤井二冠より孫がいい母が言ふ

出雲市 野中 花蓮様  
出雲市 堀江 英子様  
安来市 斎藤美重子様  
兵庫県 小田 和子様  
吉賀町 村田 綾美様

### 優秀賞

炊飯器ふっくら朝の音で焚く

出雲市 小白金房子様

### 最優秀賞

雑魚は雑魚なり知恵いっぱいに生きている

出雲市 大福 利彦様

孫のため付けた手すりに助けられ

浜田市 沖田 邦子様

晩婚で隠居お預け喜寿二人

松江市 後藤 竹子様

選句者 島根県川柳連盟会長 竹治ちかし先生

(評)「一寸の虫にも……」の例えのように、雑魚にも雑魚の意地があります。力いっぱい生きてゐるものは、素晴らしい。

JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。(最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句)9月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

### 応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。  
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。  
※受賞作品は地域名、氏名(または雅号)を掲載します。

### あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1  
JAしまね ふれあい福祉課  
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」  
FAX: 0852-67-7708  
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。



NOU  
NEN

## 若い農業者の皆さん! 自分の老後自分で守れますか?

農業者年金なら・・・

-  国庫補助で手厚い支援  
1万円の自己負担で**2万円の積立てが実現!**
-  早く加入すれば、**国庫補助が長く受けられます**
-  自ら支払った保険料は、**全額社会保険料控除**  
の対象!さらに**保険料は自由に選べます!**

若い  
今こそ年金  
アクション!

※農業者年金の加入には、  
「国民年金第1号被保険者であること」  
「年間60日以上農業に従事していること」  
「60才未満であること」



の3つの要件を満たしている必要があります。

※国庫補助を受けるためには加えて、「認定農業者、認定新規就農者であること」や「青色申告をしていること」等の要件が必要です。

※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ!

詳しくは…

<https://www.nounen.go.jp>

ハチを見かけたら巣づくり警報!

**無料調査**

**ハチ  
駆除**

近寄らず、触らず!!

ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は  
最寄りのJAまでご連絡ください。  
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの  
地区担当者が訪問させていただきます。



お問い合わせ先

最寄りのJA各支店に  
お問い合わせください

取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(島根県002・鳥取県002)

**Kodama 株式会社 コダマサイエンス**

■本社/島根県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852

■松江営業所/☎0852-26-6757 ■江津出張所/☎0855-52-6852

■益田営業所/☎0856-22-5390 ■隠岐営業所/☎08512-2-2471

**全店全館** JALしまね出雲地区本部  
女性部の皆様は

**毎週木曜日**

おさいふカード  
ポイント **2倍**

※5倍デーの日は除きます。

**全店** 農産物  
直売会コーナー

**毎週水曜日は**

おさいふ  
カード  
ポイント **5倍**

※農産物直売会コーナーに限ります。  
※5倍デーの日は除きます。

**QRコード  
決済  
使えます!!**

ラピタ全店でご利用いただけます  
※詳しくは係員におたずねください

ご利用できるキャッシュレス決済

LINE Pay R Pay

PayPay d払い au PAY

JUKI JANOME SINGER brother 他

家庭用ミシン 職業用ミシン 工業用ミシン ロックミシン スカイミシン

**ミシン  
修理キャンペーン**

～ご自宅まで お見積りにお伺い致します～

お見積り無料! メーカーは問いません!  
お気軽にお申込みください!

動かない 音が高い 糸切れする  
糸調子が悪い 送りが悪い 目とびする

※ミシンは定期的に点検・修理をした方が  
長らく使えます。この機会に是非ご相談  
ください。

お申し込みは

ラピタ生活課 TEL 21-6083



ききょう  
桔梗

6,600円(税込)

- |     |                     |      |           |
|-----|---------------------|------|-----------|
| 先付  | 胡麻豆腐                | 焼き物  | サーモンの西京焼き |
| 口取  | 盛合せ                 | 鍋物   | 寄せ鍋       |
| お造り | 朝どれ鮮魚のお刺身           | お浸ぎ  | とろろ茶そば    |
| 酢の物 | もずく                 | 食事   | ちらしずし     |
| 蒸し物 | ベジメルのソースの<br>洋風茶碗蒸し | 吸物   | 季節のお吸物    |
|     |                     | デザート | フルーツゼリー   |

# ラピタ御法要会席

ラピタでは、季節の味覚を盛り込んだお料理で、故人の在りし日をお偲びいただけるよう、各種おもてなしのご用意をさせていただきます。

※おしながきは全て一例です。



つばき  
椿

5,500円(税込)

- 口取 食事  
お造り 吸物  
酢の物 デザート  
蒸し物  
焼き物 鍋物



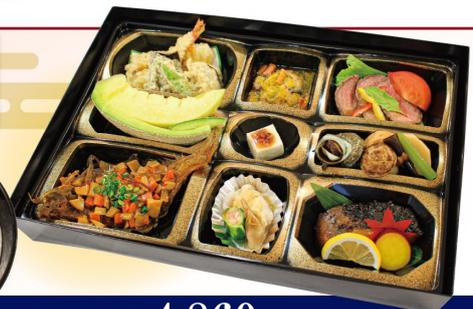
しらゆり  
百合

7,700円(税込)

- 先付 洋皿  
口取 鍋物  
お造り 食事  
蒸し物 吸物  
焼き物 香物  
揚げ伊物 デザート



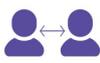
ご自宅法要  
仕出し弁当  
宅配承ります。



法要仕出し弁当 4,860円~(税込) 軽減税率対象

ギフト(ハム、かまぼこ、お茶、和洋菓子、パン等)のご用命も承ります。

感染拡大防止対策については万全を期しておりますが、ご利用者の皆様にもご協力をいただき、安全・安心の運営をまいります。  
(ご利用者様へのお願い)  
ご利用の際はマスクの着用をお願いします。



間隔をあける



消毒液の設置



マスクの着用



室内の換気



※写真は全てイメージです。

10名以上で  
送迎無料

- ◆ご利用代金お支払いの際には、おさいふカードにポイント加算いたします。
- ◆ご自宅での御法要会席をご希望のお客様は、仕出し弁当・ギフト等の配達も承ります。
- ◆飲食に対しまして、サービス料10%申し受けします。
- ◆お土産等に対しましては、サービス料は頂きません。



ラピタウェディングパレス  
LAPITA Wedding Palace

〒693-8587 出雲市今市町87番地 TEL0853(21)6063

# 謹んで豪雨災害のお見舞いを申し上げます

この度の大雨により被害を受けられました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

島根県農業協同組合 代表理事組合長 石川 寿樹

本誌は地球環境に優しい植物油インクを使用しております。



公式ホームページ

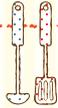
検索



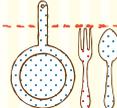
2021年8月18日付発行 (月1回発行)  
編集/JAしまね ふれあい福祉課・出雲地区本部  
発行/島根県農業協同組合 出雲地区本部

情報システム課  
〒693-8585 出雲市今市町106-1 TEL.0853-23-3311 FAX.0853-21-6005

島根うまれの食材レシピ



## しまねうれしび



島根県『家の光』講師  
飯塚生美子 先生

### ピリ辛肉みそ トマトのせ



**\*コメント\***

- ・日持ちするので、常備すると重宝です。(密封容器に入れて冷蔵庫で4〜5日間)
- ・辛さは豆板醤の量で加減してください。

**\*アレンジ\***

- ・ご飯のお供やおにぎりの具に。葉野菜で巻いたり冷ややっこのトッピングにも使えます。
- ・そうめんのにせるとジャージャー麺風に変身します。

**材料 (4人分)**

- トマト……………2個
- 合挽肉……………200g
- 生姜……………ひとかけ
- A 酒……………小さじ1
- しょうゆ……………小さじ1
- 細ねぎ……………4〜5本
- サラダ油……………大さじ1
- 味噌……………大さじ2
- 砂糖……………大さじ2
- B 酒……………大さじ1
- しょうゆ……………大さじ1
- 豆板醤……………小さじ1/2〜1

**作り方**

- ①生姜はみじん切りにする。細ねぎは小口切りにする。
- ②トマトは7〜8ミリ厚さの輪切りにして、皿に盛り付ける。
- ③合挽肉にAを振りかけ軽く混ぜ、下味をつける。(挽肉を50度のお湯につけて、ザルにあげ、水気をきると余分な脂やアクを取り除くことができ、軽い仕上がりになります)
- ④フライパンにサラダ油を熱し、③の肉を入れてほぐしながら炒める。色が変わったらねぎの半分量を加えてさらに炒める。
- ⑤ねぎに火が通ったら、混ぜ合わせたBを加え、混ぜながら汁けがなくなるまで炒め肉みそにする。
- ⑥②のトマトの上に⑤のをせ、細ネギをかけたら完成。

**材料 (4人分)**

- 海老……………200g
- 塩……………小さじ1/2
- 片栗粉……………小さじ2
- ピーマン……………3個
- オクラ……………1袋(8〜10本)
- ホールコーン……………100g
- にんにく……………ひとかけ
- ごま油……………大さじ1
- 中華だし……………小さじ1
- A しょうゆ……………小さじ1
- 塩こしょう……………少々

**作り方**

- ①海老は殻と背ワタを取り除いて塩をもみ込み、片栗粉を振りかける。
- ②ピーマンは半分に切って種を取り除き、一口大の細長い斜め切りにする。
- ③オクラは額をぐるりと削り取り、半分に斜め切りにする。
- ④にんにくはみじん切りにする。
- ⑤フライパンにごま油とニンニクを入れ、火をつけ、香りが出てきたらピーマン、オクラを広げて入れ、2分間かき混ぜずにおき、裏返して2分間炒め、Aの調味料を入れて、炒めて取り出す。
- ⑥取り出したフライパンにごま油を入れ、①の海老を焼き、火が通ったら、⑤の野菜とホールコーンを加えて軽く炒め合わせたら完成。

### 海老と夏野菜の中華炒め



**\*コメント\***

- ・野菜は余熱でも火が通ります。少し硬めくらいで火からあらずとシャキッと仕上がります。
- ・野菜を炒める時はフライパンに入れたらそのまま置いて、水分を適度に飛ばしてから炒めると水っぽくなりにくいです。

**\*アレンジ\***

- ・野菜はなんでもOKです。
- ・ホールコーンを大きく炒めた卵に変えてボリュームアップ!

## 健康散歩

### 尿路結石に気を付けましょう

JA島根厚生連

暑い夏はたくさん汗をかいたため、体の水分量が減少しやすい時期です。この時期に発症しやすい病気の一つに「尿路結石」があり、気温の上昇とともに増える傾向があります。尿路結石とは尿の通り道(尿路)である、腎臓・尿管・膀胱・尿道に石ができる病気です。腎臓にあるうちはあまり痛みを感じませんが、結石が尿管に出て途中で詰まると痛みが出ます。自覚症状としては背中・脇腹・下腹部の激しい突然の痛みや、見た目で見える肉眼的血尿などがあります。結石は主にカルシウムやシュウ酸できています。結石を予防するためには、シュウ酸などを増やす動物性たんぱく質を摂取する量を少し控えるとよいでしょう。ほうれん草などシュウ酸を多く含む食品を食べる時は、茹でてシュウ酸の量を減らしましょう。ほうれん草のおひたしには、

かつお節やちりめんじゃこをかけて食べるなど、カルシウムと一緒にとることで結石の予防効果がアップします。カルシウムが結石の成分であるため、カルシウムを摂取しない方が良さそうですが、胃腸の中でシュウ酸とカルシウムがくっついて便と一緒に出ること、尿に溶け出す量が減り結石ができにくくなります。そして、食事以外でも水分を積極的に取ることが大切です。体の水分が不足すると、尿の濃度が高まり結石ができやすくなるため、食事以外で1日2リットル程度の水分をとることが理想的です。水分補給をする際には、シュウ酸の多い玉露や紅茶は避け、水やほうじ茶をお勧めします。暑い時期は特に水分補給を十分に行い、尿路結石と共に熱中症を防ぎましょう。

【編集後記】 未だ終わりが見えない新型コロナ。不安を抱えながら生活を送り、約1年半が経ちました。そんな中、今年もコロナ感染拡大防止対策を考慮し開催した総代会。本人出席の人数を大幅に制限した中でしたが、議案について活発な質疑応答が行われました。コロナを機に会議などの開催様式が変わりつつありますが、来年度は通常通り開催できるよう、コロナが早く収束してほしいものです。(安)